

2025年度 新卒者等未経験者向け研修（対象：新卒・中途）

事前予約申込受付のご案内

（一社）宮城県情報サービス産業協会（MISA：ミサ）では、新卒者等のIT業界への就職促進を主な目的とした研修を実施する予定です（宮城県との契約締結が前提）。

つきましては受講の事前予約申込を受付いたしますのでご案内申し上げます。

■期間：2025年4月2日（水）～6月20日（金）（全51日間／内自習1日間）

■受講対象：2025年度入社の新入社員など（MISA会員の有無は問わず）

※新卒者だけでなく、既に勤務または勤務予定の中途／第2新卒採用者も受講対象となります。

■実施する研修：下記（1）、（2）の2研修（定員各20名・新卒／中途共に対象）

受講者毎に1つの研修を選択し受講、科目単位での一部受講は不可（各研修共に通しでの受講が条件）

（1）新卒者等未経験者向け実務基礎研修

対象：プログラミング経験者、情報系学科出身者等

会場：オンライン開催（一部日程のみ仙台市中心部で会場開催）

（2）文系・非情報系出身者（プログラミング未経験者）向け技術基礎研修

対象：プログラミング未経験者等

会場：最初の「コンピューターとプログラミング基礎（14日間）」は会場開催、
その後はオンライン開催（一部日程のみ仙台市中心部で会場開催）

- ◇ 1社での（1）（2）の両方の併用は可、ビジネス基礎素養や中間評価会など合同開催の日程もあり。
- ◇ IT実務基礎素養育成という面では両コース共通、（2）は2024年度において中途未経験者向けに試行開催を行い十分な効果があることを実証済み。
- ◇ 1社からの受講人数の制限はなし、但しあまりに多い場合は調整させていただく場合あり。

■企業としての参加要件：宮城県内に拠点を有し事業を展開している企業であること
（本社の所在地、企業規模、実際の受講者の勤務（予定）地は問いません）

■受講料：無料（宮城県委託事業のため） 但し市販本テキスト代は各社負担

■お申込み：

別紙の申込書によりMISA事務局宛にe-mailまたはFAXでお申込みください。

- ◇ 1社からの複数名以上の申込については全体枠の中で調整させていただく場合があります。
- ◇ 申込受付は原則として先着順とします。事前予約時点で定員を上回る場合は改めての募集は行いません。
- ◇ 採用継続中などで受講者名が決まらない場合の「人数枠での事前予約」は不可（受理できません）但し事前予約段階で1名以上の「受講者を決めた申込」を受理させていただいた企業に限り、その後追加での採用が決まった場合は、定員充足に係わらず追加申込の受付を柔軟に対応する用意があります。

<お申込み・お問合せ先>

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会（MISA） 事務局

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台ビル5F

TEL：022-217-3023

E-mail：misa@misa.or.jp

本研修の目的と特徴（（１）、（２）共通）

■研修の目的

- ・ 本研修は県内の特に中小の IT 企業が安心して人材採用ができる人材育成プログラムを提供することにより、県内 IT 企業への就職促進を図ることを目的としています。県内 IT 企業に新たに採用された者を主な対象とし、開発現場が求める実務基礎素養の育成と底上げを図ります。

■研修の特徴

- ・ 現場の OJT に配属できるレベルを到達目標とし学習内容を絞り込み、反復学習による定着を目指したカリキュラムとしています。研修受講後に技術者派遣（SES）や客先常駐などのプログラマー人材として働くことを想定した内容で構成している点も本研修の特色です。

本研修の利用・受講条件（（１）、（２）共通）

■オンライン環境は Zoom+Slack を利用します

- ・ オンライン受講に必要な場所・機材・回線、実習に必要な PC は各企業で準備いただきます。
- ・ オンライン開講日の受講場所は問いません（各会社内、ご自宅など共に可）
 - 双方向の研修となりますので、各社の共用オフィス内からの受講は原則不可
 - 研修受講中は「画面 ON での参加」を必須とします（バーチャル背景の利用は可）
- ・ 研修では Zoom+Slack の他、ChatGPT や Google のサービスを使う予定ですので、これらが利用できる環境を整えていただくことが必要になります。

■一部日程は仙台市中心部で集合研修により開催します（会場はお申込企業の方に別途通知）

- ・ （２）の技術系研修の最初の 14 日間も集合研修で開催します。
- ・ 「ビジネス基礎素養」以外の集合研修開催時には PC を持参いただく必要がありますので、持ち出しできるようにしていただくことが必要になります。

■市販本テキストは各社調達、各社負担となります

【参考】市販本テキスト代（2024 年度実績） 合計 19,899 円／人

- ※市販本テキストの絶版、価格改訂その他の理由でテキストを変更する可能性があります。
- ※市販本テキストは 3 月初旬頃に最終確定し受講各者に通知させていただく予定です。

■宮城県委託事業としての研修終了後の追跡調査への協力が本研修利用の条件となります

- ・ 本研修は 宮城県の施策に基づく委託事業であり成果指標は「研修受講後の定着」にあります。
- ・ 研修受講年の秋以降に実施する「受講企業向け追跡調査」、研修受講の翌年度以降 3 か年にわたって行う「翌年以降 3 カ年の定着状況追跡調査」にご協力いただくことが本研修利用の条件です。
- ・ 追跡調査は基本的に「メールで定着状況等を報告いただくのみ」ですので、それ自体に手間のかかるものではありません。

MISA 会員内外の幅広い企業への新人研修受講の機会を提供するため、「令和 7 年度 MISA 新入社員研修（MISA 人財委員会主催）」にお申込済みの受講者の本研修への振替申込はできません。

(1) 新卒者等未経験者向け実務基礎研修

対象	<p>県内に事業拠点のある IT 企業に新たに採用された方（中途・第 2 新卒可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ プログラミング経験者や情報系学科出身者等を主な対象としますが、情報系出身か否かは本コース参加の前提条件にはなりません。文系出身者でも一定のプログラミング経験がある場合は本コースの受講を推奨します。 ➤ 情報処理基礎理論、基礎的なプログラミング技術、HTML といった、情報系学科の授業で学ぶ程度の基礎技術はある程度身につけていることを前提とします。
事業目的	<p>新卒者、未就労者等の IT 業界への就業促進（宮城県の施策に基づく委託事業）</p> <p>⇒本研修は“高度な SE 人材育成”を狙いとした「MISA 認定職業訓練新人研修（人材委員会主催）」や民間の新人研修のような「研修サービス」ではありません。</p> <p>県内 IT 企業に新たに採用された方の IT 人材としての基礎素養の底上げと地域中小 IT 企業への定着促進を狙いとした事業です。</p>
総日数	50 日間（2025 年度は自習日 1 日を加えて 51 日間）
一部受講	不可（“ビジネス基礎のみ”などの選択受講はできません）
育成人材像	現場の OJT に円滑に入ることに特化した底上げ（プログラマー育成）
研修開催形式	<p>オンライン主体（→コロナ収束の有無を問わず、業界全体としてオンライン業務が増えていることを鑑み、オンラインでの仕事に慣れることを重視）</p> <p>要所要所で集合研修も交え、オンラインとの使い分けも体得</p>
各個別カリキュラム毎の特徴	
ビジネス基礎	3 日間（重視しつつ最低限）、「マナー」、「職場でのコミュニケーション」、プログラミングに不可欠な「論理思考」に絞った内容
システム開発の実務基礎	<p>C 言語で文法に慣れてから Java へつなげる（反復学習と定着）</p> <p>⇒ここで学んだ Web 系や DB 技術はシステム開発実践で利用</p> <p>ChatGPT の活用も積極的に行い、プログラミングの効果的な自学自習につなげます。</p>
Web アプリケーション開発	<p>Java/Web アプリ開発について、基礎理論を説明しながら講義と演習の反復を通じ学習（オブジェクト指向の概念とプログラミングの定着を重視した反復）</p> <p>⇒前半は Java 言語、後半は応用としてのサーバーサイト Java を学習</p>
システム開発実践（基礎）	<p>データベース連携 Web アプリケーション開発をテーマとした開発を実践</p> <p>⇒“顧客ヒアリング”“プロジェクトマネジメント”などの SE 育成の高度な内容は含まない。上流から下流までの開発工程全体の体験をしつつ、開発工程の中での PG としての自らの立ち位置の理解に主眼を置いた個人/グループ演習</p>
その他	技術者派遣（SES）や客先常駐で働くことを想定した派遣法やセキュリティなど、現場配属以後に必要な実務周辺知識が含まれる。
講師	前半：教育系講師（“教える”を重視）/後半：現役 SE 講師（“自ら学ぶ”を重視）

新卒者等未経験者向け実務基礎研修（プログラミング経験者向け） 計画カリキュラム

科目名	内容	日程	テキスト(※)
① ビジネス基礎素養コース 4/2(水)～4(金) 3日間			
ビジネス基礎養成 【集合】 <合同開催>	基礎的なマナー・電話対応・名刺交換、報連相、論理思考など	4/2(水)～4(金) (3日間)	講師独自資料
② システム開発の実務基礎コース 4/7(月)～22(火) 12日間			
IT システム基礎 I 【集合】 <合同開催>	・IT 技術の最新動向	4/7(月) (1日間)	講師独自資料
C 言語によるプログラミング基礎 【オンライン】	Java を円滑に学習する上での基盤技術として、C 言語を習得しながらプログラミングの基礎を学習	4/8(火)～10(木) (3日間)	★スッキリわかる C 言語入門(2,970 円税込)
データベースと SQL 基礎 【オンライン】	MySQL による DB 操作の基本を学習	4/11(金)～15(火) (3日間)	★スッキリわかる SQL 入門(3,080 円税込)
Web 系技術基礎 【オンライン】	フロントエンド技術として CSS / Javascript を学習。 学んだ技術によるホームページ作成発表も実施	4/16(水)～22(火) (5日間)	★HTML & CSS デザイン入門講座 (2,585 円税込) ★ 1 冊で身につく JavaScript 入門 (2,794 円税込)
③ Web アプリケーション開発(基礎)コース 4/23(水)～5/27(金) 21日間			
Java プログラミング 【オンライン】	Java 言語プログラミングを学習 (4/28(月)、30(水)、5/2(金)は休講)	4/23(水)～25(金) 5/7(水)～8(木) 5/12(月)～14(水) (8日間)	★スッキリわかる Java 入門(2,970 円税込)
IT システム基礎 II 【集合】 <合同開催>	オブジェクト指向型言語での開発に必要な UML とシーケンス図を学習	5/9(金) (1日間)	講師独自資料
Web アプリケーション開発基礎 【オンライン】 【集合】	サーブレット / JSP による Web プログラミングを学習	5/15(木)～22(木) 5/26(月)～27(火) (8日間) ※15(木)環境設定のみ集合	★スッキリわかるサーブレット & JSP 入門 (3,300 円税込)
DB 連携 【オンライン】	JDBC による DB 連携を学習	5/28(水)～30(金) (3日間)	
コミュニケーション	これまでの気づきと振り返り	5/23(金)(1日間)	運営: MISA 事務局

【集合】 ＜合同開催＞	午前：資料作成 午後：個人プレゼンテーション	（企業担当者の参観は オンライン）	（各研修講師陣をゲスト 講師として招聘）
④ システム開発実践(基礎)コース 6/2(月)～20(金) 14日間+自習1日間(合計15日間)			
システム開発実践 基礎(模擬演習) 【オンライン】 + 【集合】 集合研修は ＜合同開催＞	これまで学んだ内容を用い、詳細設計・工程表に基づく Web システムの製造・テストを実施。開発はモジュール／個人単位に細分化を行い、個人の技術向上とチームでの円滑な結合テストの両立を図ります。 ※6/19(木)は講師不在の自習(グループワーク演習日)とします。	6/2(月)～6/20(金) (14日間 +自習1日間) 【集合研修予定日程】 ◆6/2(月)～2(火)の要件定義 ◆6/13(金)の中間レビュー ◆6/20(金)成果発表 (企業担当者の参観は オンライン)	★ソフトウェア・エンジニアリングの新人研修 (2,200円税込)
ITシステム基礎Ⅲ 【集合】	セキュリティ、個人情報保護、派遣法、著作権法などについて学習	6/20(金)午前 (0.5日間)	講師独自資料

(※) テキストは2024年度のもの参考まで掲載しております。

＜合同開催＞は(2)文系・非情報系出身者向け研修と合同で開催する日程です。

＜集合研修の開催予定日程＞ ※5/15(木)以外は文系・非情報系と合同開催

- ◆4/2(水)～4(金) ビジネス基盤養成 ◆4/7(月) ITシステム基礎Ⅰ
- ◆5/9(金) ITシステム基礎Ⅱ(UML) ◇5/15(木) フレームワーク環境設定
- ◆5/23(金) コミュニケーション(振り返り)
- ◆6/2(月)、3(火)、13(金)、20(金) システム開発実践基礎(模擬演習)、ITシステム基礎Ⅲ

(会場や講師都合などの諸事情により集合研修で予定している日程の一部をオンラインに切り替える可能性があります。3月上旬頃の研修シラバス配布時には完全確定する予定ですのであらかじめご了承ください。)

＜予定講師＞

- ・杉山経営研究所(仙台市) (ビジネス基盤養成)
- ・合同会社PolarTech(仙台市) (②及び③の前半まで)
- ・有限会社ノヴァトレード(東京都) (③の後半及び④)
- ・㈱アルファビジョン(仙台市) (ITシステム基礎Ⅲ)

※研修期間中を通じ、「Slack」を用いた教材や日報の共有、演習情報の共有を行います。

※各企業ご担当者の参観はオンラインで実施する予定です。

※ビジネス基盤養成を除く各コースの集合研修開催時には、演習用PCを受講者の皆様にご持参いただきます。

- ・必要な環境は研修の中で都度インストール等を行うためインストールが許可されていることが必須
- ・Microsoft Officeは必須ではありません(Office互換ソフトやGoogleなどのクラウド利用でも可)

(2) 文系・非情報系出身者（プログラミング未経験者）向け技術基礎研修

対象	<p>県内に事業拠点のある IT 企業に新たに採用された方（中途・第 2 新卒可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 大学・短大の文系・非情報系出身／プログラミング未経験者を主な対象とします。ただし情報系学部学科出身者であっても「プログラミングに自信のない方」は本コースの受講を推奨します。 ➤ 前提スキルは「ユーザーとしての基本的なパソコン操作」です。
事業目的	<p>非情報系を中心とした情報系初心者の IT 業界への就業促進 （宮城県の施策に基づく委託事業）</p> <p>⇒本研修は県内 IT 企業に新たに採用された方の IT 人材としての基礎素養の底上げと地域中小 IT 企業への定着促進を狙いとした事業です。</p> <p>⇒本研修は近年急増している文系学部、短大、女子大などからの非情報系人材採用のさらなる促進の受け皿となることを目指し新規に開催するものです。</p>
総日数	50 日間（2025 年度は自習日 1 日を加えて 51 日間）
一部受講	不可（“ビジネス基礎のみ”などの選択受講はできません）
育成人材像	現場の OJT に円滑に入ることに特化した底上げ（プログラマー育成）
研修開催形式	<p>導入部の「コンピューターとプログラミング基礎」は集合研修で実施し、基礎技術の着実な定着を図ります。</p> <p>その後は業界全体としてオンライン業務が増えていることを鑑み、オンライン主体で開催します。</p> <p>要所要所で集合研修も交え、オンラインとの使い分けも体得します。</p>
各個別カリキュラム毎の特徴	
ビジネス基礎	3 日間（重視しつつ最低限）、新卒向けの「マナー」、「職場でのコミュニケーション」、プログラミングに不可欠な「論理思考」などに絞った内容とする
プログラミング基礎	<p>初心者を想定し、コンピュータリテラシーやタイピングから実施</p> <p>HTML や C 言語で文法に慣れてから Java へつなげる（反復学習と定着）</p>
Web アプリケーション開発	<p>Java プログラミングに重点を置き、とにかくプログラミングの基礎素養の定着を主眼とする（そのためサーバーサイド Java や DB 連携型の Web アプリケーション開発までは行わない）。</p> <p>開発演習も Java プログラミングでできる内容で展開し、基礎的な開発の流れを体験することを重視。</p>
その他	技術者派遣（SES）や客先常駐で働くことを想定した派遣法やセキュリティなど、現場配属以後に必要な実務周辺知識が含まれる。
講師	前半：教育系講師（“教える”を重視）/後半：現役 SE 講師（“自ら学ぶ”を重視）

文系・非情報系出身者向け技術基礎研修 計画カリキュラム

科目名	内容	日程	テキスト(※)
① ビジネス基礎素養コース 4/2(水)～4(金) 3日間			
ビジネス基盤養成 【集合】 ＜合同開催＞	基礎的なマナー・電話対応・名刺交換、報連相、論理思考など	4/2(水)～4(金) (3日間)	講師独自資料
② コンピューターとプログラミング基礎コース 【集合】 オンラインツールは利用 4/7(月)～24(木) 14日間			
IT システム基礎 I ＜合同開催＞	・IT 技術の最新動向	4/7(月) (1日間)	講師独自資料
コンピューターとアルゴリズム	・コンピュータリテラシー ・タイピング ・アルゴリズム	4/8(火)～9(水) (2日間)	講師独自資料
Web 系技術基礎	フロントエンド技術(HTML/CSS)を学習。自己紹介ページを作成。	4/10(木)～15(火) (4日間)	★HTML & CSS デザイン入門講座 (2,585 円税込)
C 言語によるプログラミング基礎	Java を円滑に学習する上での基盤技術として、C 言語を習得しながらプログラミングの基礎を学習	4/16(水)～21(月) (4日間)	★スッキリわかる C 言語入門(2,970 円税込)
データベースと SQL 基礎	MySQL による DB 操作の基本を学習	4/22(火)～24(木) (3日間)	★スッキリわかる SQL 入門(3,080 円税込)
③ Web アプリケーション技術基礎コース 4/25(金)～5/30(金) 19日間			
Java プログラミング 【オンライン】	Java 言語プログラミングを学習	4/25(金) 5/7(水)～8(木) 5/12(月)～22(木) 5/26(月)～27(火) (12日間)	★スッキリわかる Java 入門(2,970 円税込)
IT システム基礎 II 【集合】 ＜合同開催＞	オブジェクト指向型言語での開発に必要な UML とシーケンス図を学習	5/9(金) (1日間)	講師独自資料
コミュニケーション 【集合】 ＜合同開催＞	これまでの気づきと振り返り 午前:資料作成 午後:個人プレゼンテーション	5/23(金)(1日間) (企業担当者の参観はオンライン)	運営:MISA 事務局 (各研修講師陣をゲスト講師として招聘)
プログラミング実践 演習 【オンライン】	RPG などのテキストベースのオブジェクトプログラミングの実習を通じ、プログラミング技術の定着を図る。	5/28(水)～30(金) (3日間)	講師独自資料

④ Web アプリケーション開発演習コース 6/2(月)～20(金) 14 日間+自習 1 日間(合計 15 日間)			
システム開発実践 基礎(模擬演習) 【オンライン】 + 【集合】 集合研修は <合同開催>	Java アプレット、ゲーム (できる範囲の小さいもの) 要件定義、テスト、レビューなどにつ いての座学も含まれる Git(ソースコード管理)も含まれる ※6/19(木)は講師不在の自習(グ ループワーク演習日)とします。	6/2(月)～6/20(金) (14 日間 +自習 1 日間) 【集合研修予定日程】 ◆6/2(月)～2(火)の 要件定義 ◆6/13(金)の中間レ ビュー ◆6/20(金)成果発表 (企業担当者の参観は オンライン)	★ソフトウェア・エンジニ アリングの新人研修 (2,200 円税込)
IT システム基礎Ⅲ 【集合】	セキュリティ、個人情報保護、派遣 法、著作権法などについて学習	6/20(金)午後 (0.5 日間)	元 MISA 理事 大森 清視

(※) テキストは 2024 年度のもの参考まで掲載しております。

<合同開催>は(2) 文系・非情報系出身者向け研修と合同で開催する日程です。

<集合研修の開催予定日程>

※「コンピューターとプログラミング基礎コース」14 日間以外は文系・非情報系と合同開催

◆4/2 (水)～4 (金) ビジネス基盤養成

◇4/7 (月)～24 (木) コンピューターとプログラミング基礎コース

◆5/9 (金) IT システム基礎Ⅱ (UML)

◆5/23 (金) コミュニケーション (振り返り)

◆6/2 (月)、3(火)、13(金)、20 (金) システム開発実践基礎 (模擬演習)、IT システム基礎Ⅲ

(会場や講師都合などの諸事情により集合研修で予定している日程の一部をオンラインに切り替える可能性があります。3 月上旬頃の研修シラバス配布時には完全確定する予定ですのであらかじめご了承願います。)

<予定講師>

- ・ 杉山経営研究所 (仙台市) (ビジネス基盤養成)
- ・ 合同会社 PolarTech (仙台市) (②及び③)
- ・ 有限会社ノヴァトレード (東京都) (④)
- ・ ㈱アルファビジョン (仙台市) (IT システム基礎Ⅲ)

※研修期間中を通じ、「Slack」を用いた教材や日報の共有、演習情報の共有を行います。

※各企業ご担当者の参観はオンラインで実施する予定です。

※ビジネス基盤養成を除く各コースの集合研修開催時には、演習用 PC を受講者の皆様にご持参いただきます。

- ・ 必要な環境は研修の中で都度インストール等を行うためインストールが許可されていることが必須
- ・ Microsoft Office は必須ではありません (Office 互換ソフトや Google などのクラウド利用でも可)